小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版A

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である

(2) 縄目の文様がついた土器を（　　）という

(3) 古墳のまわりに並べられた人や馬の形の焼き物を（　　）という

(4) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という

(5) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という

(6) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である

(7) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ

(8) 世界で最も古い木造建築として知られる奈良県の寺が（　　）だ

(9) 平安時代に『源氏物語』を書いたのは（　　）である

(10) 794年に京都につくられた都を（　　）という

(11) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である

(12) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である

(13) 明で絵を学び、日本の各地で水墨画をえがいた僧は（　　）である

(14) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ

(15) 百姓から刀などの武器を取り上げたことを（　　）という

(16) 安土城を建てて天下統一を進めたのは（　　）である

(17) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である

(18) オランダの商人が住んで貿易を行った長崎の人工の島が（　　）だ

(19) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ

(20) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは（　　）だ

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版B

組　　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 地面を掘り下げて柱を立て、屋根をかけた住まいが（　　）だ

(2) 古墳のまわりに並べられた人や馬の形の焼き物を（　　）という

(3) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である

(4) 推古天皇のもとで天皇中心の国づくりを進めたのは（　　）だ

(5) 平安時代に『源氏物語』を書いたのは（　　）である

(6) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という

(7) 710年に奈良につくられた都を（　　）という

(8) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ

(9) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である

(10) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という

(11) 794年に京都につくられた都を（　　）という

(12) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という

(13) たたみや床の間をそなえた、和室のもとのつくりを（　　）という

(14) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である

(15) 将軍と家来の武士の、領地と忠誠による関係を（　　）という

(16) 大阪城を本拠地にして全国を統一したのは（　　）である

(17) 種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられたのは（　　）だ

(18) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ

(19) 『古事記伝』を書いて国学を広めたのは（　　）である

(20) オランダの商人が住んで貿易を行った長崎の人工の島が（　　）だ

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版C

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 地面を掘り下げて柱を立て、屋根をかけた住まいが（　　）だ

(2) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である

(3) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という

(4) 堺市にある日本でいちばん大きな古墳が（　　）である

(5) 平安時代に『源氏物語』を書いたのは（　　）である

(6) 唐からわたって来て、正しい仏教の教えを伝えた僧は（　　）である

(7) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という

(8) 世界で最も古い木造建築として知られる奈良県の寺が（　　）だ

(9) 710年に奈良につくられた都を（　　）という

(10) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という

(11) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である

(12) 京都の東山に銀閣を建てた室町幕府の8代将軍は（　　）だ

(13) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である

(14) 1575年に大量の鉄砲を使って武田氏を破った戦いが（　　）だ

(15) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ

(16) 百姓から刀などの武器を取り上げたことを（　　）という

(17) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ

(18) 前野良沢らと『解体新書』を出したのは（　　）である

(19) 関ヶ原の戦いに勝ち、江戸に幕府を開いたのは（　　）である

(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版D

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 堺市にある日本でいちばん大きな古墳が（　　）である

(2) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という

(3) とれた米をたくわえるためにつくられた床の高い倉が（　　）だ

(4) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である

(5) 大昔の人々が貝のからなどを捨てた場所を（　　）という

(6) 人々のために橋や池をつくり、大仏づくりに協力した僧が（　　）だ

(7) 710年に奈良につくられた都を（　　）という

(8) 中国の制度や文化を学ぶため隋に送られた使いを（　　）という

(9) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という

(10) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という

(11) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という

(12) 平安時代に『枕草子』を書いたのは（　　）である

(13) 将軍と家来の武士の、領地と忠誠による関係を（　　）という

(14) たたみや床の間をそなえた、和室のもとのつくりを（　　）という

(15) 大阪城を本拠地にして全国を統一したのは（　　）である

(16) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ

(17) 種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられたのは（　　）だ

(18) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ

(19) 前野良沢らと『解体新書』を出したのは（　　）である

(20) オランダの商人が住んで貿易を行った長崎の人工の島が（　　）だ

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版E

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 青森県にある縄文時代の大きなむらの遺跡が（　　）だ

(2) 古墳のまわりに並べられた人や馬の形の焼き物を（　　）という

(3) 佐賀県にある、堀やさくで囲まれた弥生時代の遺跡が（　　）だ

(4) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という

(5) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である

(6) 推古天皇のもとで天皇中心の国づくりを進めたのは（　　）だ

(7) 唐からわたって来て、正しい仏教の教えを伝えた僧は（　　）である

(8) 平安時代に『源氏物語』を書いたのは（　　）である

(9) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という

(10) 710年に奈良につくられた都を（　　）という

(11) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という

(12) 頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼしたのは（　　）だ

(13) 京都の東山に銀閣を建てた室町幕府の8代将軍は（　　）だ

(14) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である

(15) 百姓から刀などの武器を取り上げたことを（　　）という

(16) 種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられたのは（　　）だ

(17) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ

(18) 『古事記伝』を書いて国学を広めたのは（　　）である

(19) 1600年の「天下分け目の戦い」とよばれる戦いが（　　）だ

(20) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版F

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 佐賀県にある、堀やさくで囲まれた弥生時代の遺跡が（　　）だ

(2) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である

(3) 青森県にある縄文時代の大きなむらの遺跡が（　　）だ

(4) 古墳のまわりに並べられた人や馬の形の焼き物を（　　）という

(5) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という

(6) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である

(7) 中国の制度や文化を学ぶため隋に送られた使いを（　　）という

(8) 唐からわたって来て、正しい仏教の教えを伝えた僧は（　　）である

(9) 「この世をば わが世とぞ思ふ」の歌をよんだ貴族は（　　）だ

(10) 794年に京都につくられた都を（　　）という

(11) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という

(12) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である

(13) 京都の北山に金閣を建てた室町幕府の3代将軍は（　　）だ

(14) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である

(15) 大阪城を本拠地にして全国を統一したのは（　　）である

(16) 安土城を建てて天下統一を進めたのは（　　）である

(17) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ

(18) 1600年の「天下分け目の戦い」とよばれる戦いが（　　）だ

(19) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは（　　）だ

(20) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版G

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である

(2) 地面を掘り下げて柱を立て、屋根をかけた住まいが（　　）だ

(3) 前が四角く後ろが丸い形の大きな墓を（　　）という

(4) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という

(5) 人々のために橋や池をつくり、大仏づくりに協力した僧が（　　）だ

(6) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という

(7) 「この世をば わが世とぞ思ふ」の歌をよんだ貴族は（　　）だ

(8) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という

(9) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という

(10) 役人の心構えを示した17の条文のきまりを（　　）という

(11) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である

(12) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である

(13) たたみや床の間をそなえた、和室のもとのつくりを（　　）という

(14) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である

(15) 全国の田畑を調べて、とれ高を記録させたことを（　　）という

(16) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ

(17) 安土城を建てて天下統一を進めたのは（　　）である

(18) 大名が1年おきに江戸と領地を行き来するきまりを（　　）という

(19) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である

(20) 前野良沢らと『解体新書』を出したのは（　　）である

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版H

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 地面を掘り下げて柱を立て、屋根をかけた住まいが（　　）だ

(2) 佐賀県にある、堀やさくで囲まれた弥生時代の遺跡が（　　）だ

(3) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という

(4) 堺市にある日本でいちばん大きな古墳が（　　）である

(5) 世界で最も古い木造建築として知られる奈良県の寺が（　　）だ

(6) 「この世をば わが世とぞ思ふ」の歌をよんだ貴族は（　　）だ

(7) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である

(8) 唐からわたって来て、正しい仏教の教えを伝えた僧は（　　）である

(9) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という

(10) 794年に京都につくられた都を（　　）という

(11) 710年に奈良につくられた都を（　　）という

(12) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である

(13) 頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼしたのは（　　）だ

(14) 京都の北山に金閣を建てた室町幕府の3代将軍は（　　）だ

(15) 種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられたのは（　　）だ

(16) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ

(17) 百姓から刀などの武器を取り上げたことを（　　）という

(18) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは（　　）だ

(19) 外国との行き来をきびしく制限した江戸幕府の政策を（　　）とよぶ

(20) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版I

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) とれた米をたくわえるためにつくられた床の高い倉が（　　）だ

(2) 前が四角く後ろが丸い形の大きな墓を（　　）という

(3) 縄目の文様がついた土器を（　　）という

(4) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である

(5) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という

(6) 推古天皇のもとで天皇中心の国づくりを進めたのは（　　）だ

(7) 唐からわたって来て、正しい仏教の教えを伝えた僧は（　　）である

(8) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という

(9) 平安時代に『枕草子』を書いたのは（　　）である

(10) 710年に奈良につくられた都を（　　）という

(11) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という

(12) 将軍と家来の武士の、領地と忠誠による関係を（　　）という

(13) 京都の北山に金閣を建てた室町幕府の3代将軍は（　　）だ

(14) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である

(15) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ

(16) 種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられたのは（　　）だ

(17) 百姓から刀などの武器を取り上げたことを（　　）という

(18) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは（　　）だ

(19) 1600年の「天下分け目の戦い」とよばれる戦いが（　　）だ

(20) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版J

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という

(2) とれた米をたくわえるためにつくられた床の高い倉が（　　）だ

(3) 古墳のまわりに並べられた人や馬の形の焼き物を（　　）という

(4) 大昔の人々が貝のからなどを捨てた場所を（　　）という

(5) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である

(6) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ

(7) 世界で最も古い木造建築として知られる奈良県の寺が（　　）だ

(8) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という

(9) 794年に京都につくられた都を（　　）という

(10) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という

(11) 明で絵を学び、日本の各地で水墨画をえがいた僧は（　　）である

(12) 頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼしたのは（　　）だ

(13) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である

(14) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ

(15) 百姓から刀などの武器を取り上げたことを（　　）という

(16) 安土城を建てて天下統一を進めたのは（　　）である

(17) 参勤交代の制度を定めた江戸幕府の3代将軍は（　　）だ

(18) 前野良沢らと『解体新書』を出したのは（　　）である

(19) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である

(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版K

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 縄目の文様がついた土器を（　　）という

(2) 前が四角く後ろが丸い形の大きな墓を（　　）という

(3) とれた米をたくわえるためにつくられた床の高い倉が（　　）だ

(4) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である

(5) 役人の心構えを示した17の条文のきまりを（　　）という

(6) 平安時代に『枕草子』を書いたのは（　　）である

(7) 人々のために橋や池をつくり、大仏づくりに協力した僧が（　　）だ

(8) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という

(9) 794年に京都につくられた都を（　　）という

(10) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という

(11) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という

(12) 明で絵を学び、日本の各地で水墨画をえがいた僧は（　　）である

(13) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である

(14) 頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼしたのは（　　）だ

(15) 全国の田畑を調べて、とれ高を記録させたことを（　　）という

(16) 1575年に大量の鉄砲を使って武田氏を破った戦いが（　　）だ

(17) 外国との行き来をきびしく制限した江戸幕府の政策を（　　）とよぶ

(18) 『古事記伝』を書いて国学を広めたのは（　　）である

(19) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ

(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版L

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 青森県にある縄文時代の大きなむらの遺跡が（　　）だ

(2) 佐賀県にある、堀やさくで囲まれた弥生時代の遺跡が（　　）だ

(3) 堺市にある日本でいちばん大きな古墳が（　　）である

(4) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である

(5) 中国の制度や文化を学ぶため隋に送られた使いを（　　）という

(6) 人々のために橋や池をつくり、大仏づくりに協力した僧が（　　）だ

(7) 「この世をば わが世とぞ思ふ」の歌をよんだ貴族は（　　）だ

(8) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という

(9) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という

(10) 794年に京都につくられた都を（　　）という

(11) 710年に奈良につくられた都を（　　）という

(12) 京都の東山に銀閣を建てた室町幕府の8代将軍は（　　）だ

(13) 将軍と家来の武士の、領地と忠誠による関係を（　　）という

(14) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である

(15) 1575年に大量の鉄砲を使って武田氏を破った戦いが（　　）だ

(16) 全国の田畑を調べて、とれ高を記録させたことを（　　）という

(17) 大名が1年おきに江戸と領地を行き来するきまりを（　　）という

(18) 『古事記伝』を書いて国学を広めたのは（　　）である

(19) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である

(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版M

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 大昔の人々が貝のからなどを捨てた場所を（　　）という

(2) 前が四角く後ろが丸い形の大きな墓を（　　）という

(3) 佐賀県にある、堀やさくで囲まれた弥生時代の遺跡が（　　）だ

(4) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である

(5) 役人の心構えを示した17の条文のきまりを（　　）という

(6) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ

(7) 平安時代に『枕草子』を書いたのは（　　）である

(8) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という

(9) 710年に奈良につくられた都を（　　）という

(10) 794年に京都につくられた都を（　　）という

(11) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という

(12) たたみや床の間をそなえた、和室のもとのつくりを（　　）という

(13) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である

(14) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である

(15) 1575年に大量の鉄砲を使って武田氏を破った戦いが（　　）だ

(16) 全国の田畑を調べて、とれ高を記録させたことを（　　）という

(17) 参勤交代の制度を定めた江戸幕府の3代将軍は（　　）だ

(18) 前野良沢らと『解体新書』を出したのは（　　）である

(19) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ

(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版N

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 大昔の人々が貝のからなどを捨てた場所を（　　）という

(2) 堺市にある日本でいちばん大きな古墳が（　　）である

(3) とれた米をたくわえるためにつくられた床の高い倉が（　　）だ

(4) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という

(5) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である

(6) 中国の制度や文化を学ぶため隋に送られた使いを（　　）という

(7) 「この世をば わが世とぞ思ふ」の歌をよんだ貴族は（　　）だ

(8) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ

(9) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である

(10) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という

(11) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という

(12) 794年に京都につくられた都を（　　）という

(13) 京都の北山に金閣を建てた室町幕府の3代将軍は（　　）だ

(14) 将軍と家来の武士の、領地と忠誠による関係を（　　）という

(15) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である

(16) 大阪城を本拠地にして全国を統一したのは（　　）である

(17) 安土城を建てて天下統一を進めたのは（　　）である

(18) 関ヶ原の戦いに勝ち、江戸に幕府を開いたのは（　　）である

(19) 『古事記伝』を書いて国学を広めたのは（　　）である

(20) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版O

組　　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 青森県にある縄文時代の大きなむらの遺跡が（　　）だ

(2) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である

(3) 前が四角く後ろが丸い形の大きな墓を（　　）という

(4) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という

(5) 推古天皇のもとで天皇中心の国づくりを進めたのは（　　）だ

(6) 平安時代に『源氏物語』を書いたのは（　　）である

(7) 人々のために橋や池をつくり、大仏づくりに協力した僧が（　　）だ

(8) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という

(9) 710年に奈良につくられた都を（　　）という

(10) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という

(11) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という

(12) 京都の東山に銀閣を建てた室町幕府の8代将軍は（　　）だ

(13) 頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼしたのは（　　）だ

(14) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である

(15) 全国の田畑を調べて、とれ高を記録させたことを（　　）という

(16) 1575年に大量の鉄砲を使って武田氏を破った戦いが（　　）だ

(17) 外国との行き来をきびしく制限した江戸幕府の政策を（　　）とよぶ

(18) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは（　　）だ

(19) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である

(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版P

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 縄目の文様がついた土器を（　　）という

(2) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である

(3) 古墳のまわりに並べられた人や馬の形の焼き物を（　　）という

(4) 役人の心構えを示した17の条文のきまりを（　　）という

(5) 平安時代に『枕草子』を書いたのは（　　）である

(6) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ

(7) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である

(8) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という

(9) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という

(10) 710年に奈良につくられた都を（　　）という

(11) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という

(12) 794年に京都につくられた都を（　　）という

(13) 明で絵を学び、日本の各地で水墨画をえがいた僧は（　　）である

(14) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である

(15) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である

(16) 大阪城を本拠地にして全国を統一したのは（　　）である

(17) 種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられたのは（　　）だ

(18) 関ヶ原の戦いに勝ち、江戸に幕府を開いたのは（　　）である

(19) 前野良沢らと『解体新書』を出したのは（　　）である

(20) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Q

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／20問

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 縄文時代につくられた土の人形を（　　）という

(2) 大和朝廷のかしらは（　　）とよばれた

(3) 青森県にある縄文時代の大きなむらの遺跡が（　　）だ

(4) とれた米をたくわえるためにつくられた床の高い倉が（　　）だ

(5) 堺市にある日本でいちばん大きな古墳が（　　）である

(6) 607年に使いとして隋にわたったのは（　　）である

(7) 東大寺にあり、宝物が納められた倉を（　　）という

(8) 世界で最も古い木造建築として知られる奈良県の寺が（　　）だ

(9) 平安時代に『枕草子』を書いたのは（　　）である

(10) 人々のために橋や池をつくり、大仏づくりに協力した僧が（　　）だ

(11) 朝廷との戦いのとき御家人に団結をうったえたのは（　　）だ

(12) 武士として初めて太政大臣となったのは（　　）である

(13) 京都の北山に金閣を建てた室町幕府の3代将軍は（　　）だ

(14) だれでも自由に商売ができるようにした政策を（　　）という

(15) 家来の明智光秀におそわれ京都でたおれたできごとが（　　）だ

(16) 全国の田畑を調べて、とれ高を記録させたことを（　　）という

(17) 江戸幕府が大名に守らせるために定めたきまりが（　　）だ

(18) 「富嶽三十六景」をえがいたのは（　　）である

(19) 大名が1年おきに江戸と領地を行き来するきまりを（　　）という

(20) 『古事記伝』を書いて国学を広めたのは（　　）である

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Aの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である	米づくり （稲作 でも正解）
(2) 縄目の文様がついた土器を（　　）という	縄文土器
(3) 古墳のまわりに並べられた人や馬の形の焼き物を（　　）という	埴輪 （はにわ でも正解）
(4) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という	かな文字 （仮名 でも正解）
(5) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という	寝殿造
(6) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である	中大兄皇子 （天智天皇 でも正解）
(7) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ	聖武天皇
(8) 世界で最も古い木造建築として知られる奈良県の寺が（　　）だ	法隆寺
(9) 平安時代に『源氏物語』を書いたのは（　　）である	紫式部
(10) 794年に京都につくられた都を（　　）という	平安京
(11) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である	北条時宗
(12) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である	源頼朝
(13) 明で絵を学び、日本の各地で水墨画をえがいた僧は（　　）である	雪舟
(14) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ	ザビエル （フランシスコ・ザビエル でも正解）
(15) 百姓から刀などの武器を取り上げたことを（　　）という	刀狩 （刀狩令 でも正解）
(16) 安土城を建てて天下統一を進めたのは（　　）である	織田信長
(17) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である	歌川広重
(18) オランダの商人が住んで貿易を行った長崎の人工の島が（　　）だ	出島
(19) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ	寺子屋
(20) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは（　　）だ	伊能忠敬

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Bの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 地面を掘り下げて柱を立て、屋根をかけた住まいが（　　）だ	たて穴住居 （竪穴住居 でも正解）
(2) 古墳のまわりに並べられた人や馬の形の焼き物を（　　）という	埴輪 （はにわ でも正解）
(3) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である	米づくり （稲作 でも正解）
(4) 推古天皇のもとで天皇中心の国づくりを進めたのは（　　）だ	聖徳太子 （厩戸王・厩戸皇子 でも正解）
(5) 平安時代に『源氏物語』を書いたのは（　　）である	紫式部
(6) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という	かな文字 （仮名 でも正解）
(7) 710年に奈良につくられた都を（　　）という	平城京
(8) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ	聖武天皇
(9) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である	中大兄皇子 （天智天皇 でも正解）
(10) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という	寝殿造
(11) 794年に京都につくられた都を（　　）という	平安京
(12) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という	遣唐使
(13) たたみや床の間をそなえた、和室のもとのつくりを（　　）という	書院造
(14) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である	元 （元軍 でも正解）
(15) 将軍と家来の武士の、領地と忠誠による関係を（　　）という	御恩と奉公 （ご恩と奉公 でも正解）
(16) 大阪城を本拠地にして全国を統一したのは（　　）である	豊臣秀吉
(17) 種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられたのは（　　）だ	鉄砲 （火縄銃 でも正解）
(18) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ	寺子屋
(19) 『古事記伝』を書いて国学を広めたのは（　　）である	本居宣長
(20) オランダの商人が住んで貿易を行った長崎の人工の島が（　　）だ	出島

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Cの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 地面を掘り下げて柱を立て、屋根をかけた住まいが（　　）だ　　たて穴住居
（竪穴住居 でも正解）

(2) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である　　米づくり
（稲作 でも正解）

(3) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という　　渡来人

(4) 堺市にある日本でいちばん大きな古墳が（　　）である　　大仙古墳
（大山古墳・仁徳天皇陵古墳 でも正解）

(5) 平安時代に『源氏物語』を書いたのは（　　）である　　紫式部

(6) 唐からわたって来て、正しい仏教の教えを伝えた僧は（　　）である　　鑑真

(7) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という　　遣唐使

(8) 世界で最も古い木造建築として知られる奈良県の寺が（　　）だ　　法隆寺

(9) 710年に奈良につくられた都を（　　）という　　平城京

(10) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という　　かな文字
（仮名 でも正解）

(11) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である　　源頼朝

(12) 京都の東山に銀閣を建てた室町幕府の8代将軍は（　　）だ　　足利義政

(13) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である　　北条時宗

(14) 1575年に大量の鉄砲を使って武田氏を破った戦いが（　　）だ　　長篠の戦い
（長篠・設楽原の戦い でも正解）

(15) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ　　ザビエル
（フランシスコ・ザビエル でも正解）

(16) 百姓から刀などの武器を取り上げたことを（　　）という　　刀狩
（刀狩令 でも正解）

(17) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ　　近松門左衛門

(18) 前野良沢らと『解体新書』を出したのは（　　）である　　杉田玄白

(19) 関ヶ原の戦いに勝ち、江戸に幕府を開いたのは（　　）である　　徳川家康

(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ　　寺子屋

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Dの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 堺市にある日本でいちばん大きな古墳が（　　）である	大仙古墳 （大山古墳・仁徳天皇陵古墳 でも正解）
(2) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という	渡来人
(3) とれた米をたくわえるためにつくられた床の高い倉が（　　）だ	高床倉庫 （高床式倉庫 でも正解）
(4) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である	卑弥呼
(5) 大昔の人々が貝のからなどを捨てた場所を（　　）という	貝塚
(6) 人々のために橋や池をつくり、大仏づくりに協力した僧が（　　）だ	行基
(7) 710年に奈良につくられた都を（　　）という	平城京
(8) 中国の制度や文化を学ぶため隋に送られた使いを（　　）という	遣隋使
(9) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という	かな文字 （仮名 でも正解）
(10) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という	寝殿造
(11) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という	大化の改新
(12) 平安時代に『枕草子』を書いたのは（　　）である	清少納言
(13) 将軍と家来の武士の、領地と忠誠による関係を（　　）という	御恩と奉公 （ご恩と奉公 でも正解）
(14) たたみや床の間をそなえた、和室のもとのつくりを（　　）という	書院造
(15) 大阪城を本拠地にして全国を統一したのは（　　）である	豊臣秀吉
(16) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ	ザビエル （フランシスコ・ザビエル でも正解）
(17) 種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられたのは（　　）だ	鉄砲 （火縄銃 でも正解）
(18) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ	寺子屋
(19) 前野良沢らと『解体新書』を出したのは（　　）である	杉田玄白
(20) オランダの商人が住んで貿易を行った長崎の人工の島が（　　）だ	出島

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Eの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 青森県にある縄文時代の大きなむらの遺跡が（　　）だ	三内丸山遺跡
(2) 古墳のまわりに並べられた人や馬の形の焼き物を（　　）という	埴輪 （はにわ でも正解）
(3) 佐賀県にある、堀やさくで囲まれた弥生時代の遺跡が（　　）だ	吉野ヶ里遺跡 （吉野ケ里遺跡 でも正解）
(4) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という	渡来人
(5) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である	卑弥呼
(6) 推古天皇のもとで天皇中心の国づくりを進めたのは（　　）だ	聖徳太子 （厩戸王・厩戸皇子 でも正解）
(7) 唐からわたって来て、正しい仏教の教えを伝えた僧は（　　）である	鑑真
(8) 平安時代に『源氏物語』を書いたのは（　　）である	紫式部
(9) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という	大化の改新
(10) 710年に奈良につくられた都を（　　）という	平城京
(11) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という	かな文字 （仮名 でも正解）
(12) 頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼしたのは（　　）だ	源義経
(13) 京都の東山に銀閣を建てた室町幕府の8代将軍は（　　）だ	足利義政
(14) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である	元 （元軍 でも正解）
(15) 百姓から刀などの武器を取り上げたことを（　　）という	刀狩 （刀狩令 でも正解）
(16) 種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられたのは（　　）だ	鉄砲 （火縄銃 でも正解）
(17) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ	ザビエル （フランシスコ・ザビエル でも正解）
(18) 『古事記伝』を書いて国学を広めたのは（　　）である	本居宣長
(19) 1600年の「天下分け目の戦い」とよばれる戦いが（　　）だ	関ヶ原の戦い （関ケ原の戦い でも正解）
(20) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ	近松門左衛門

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Fの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 佐賀県にある、堀やさくで囲まれた弥生時代の遺跡が（　　）だ	吉野ヶ里遺跡 （吉野ケ里遺跡 でも正解）
(2) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である	卑弥呼
(3) 青森県にある縄文時代の大きなむらの遺跡が（　　）だ	三内丸山遺跡
(4) 古墳のまわりに並べられた人や馬の形の焼き物を（　　）という	埴輪 （はにわ でも正解）
(5) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という	渡来人
(6) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である	中大兄皇子 （天智天皇 でも正解）
(7) 中国の制度や文化を学ぶため隋に送られた使いを（　　）という	遣隋使
(8) 唐からわたって来て、正しい仏教の教えを伝えた僧は（　　）である	鑑真
(9) 「この世をば わが世とぞ思ふ」の歌をよんだ貴族は（　　）だ	藤原道長
(10) 794年に京都につくられた都を（　　）という	平安京
(11) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という	かな文字 （仮名 でも正解）
(12) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である	源頼朝
(13) 京都の北山に金閣を建てた室町幕府の3代将軍は（　　）だ	足利義満
(14) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である	北条時宗
(15) 大阪城を本拠地にして全国を統一したのは（　　）である	豊臣秀吉
(16) 安土城を建てて天下統一を進めたのは（　　）である	織田信長
(17) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ	ザビエル （フランシスコ・ザビエル でも正解）
(18) 1600年の「天下分け目の戦い」とよばれる戦いが（　　）だ	関ヶ原の戦い （関ケ原の戦い でも正解）
(19) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは（　　）だ	伊能忠敬
(20) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ	近松門左衛門

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Gの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である	米づくり （稲作 でも正解）
(2) 地面を掘り下げて柱を立て、屋根をかけた住まいが（　　）だ	たて穴住居 （竪穴住居 でも正解）
(3) 前が四角く後ろが丸い形の大きな墓を（　　）という	前方後円墳
(4) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という	渡来人
(5) 人々のために橋や池をつくり、大仏づくりに協力した僧が（　　）だ	行基
(6) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という	かな文字 （仮名 でも正解）
(7) 「この世をば わが世とぞ思ふ」の歌をよんだ貴族は（　　）だ	藤原道長
(8) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という	遣唐使
(9) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という	寝殿造
(10) 役人の心構えを示した17の条文のきまりを（　　）という	十七条の憲法 （憲法十七条 でも正解）
(11) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である	中大兄皇子 （天智天皇 でも正解）
(12) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である	元 （元軍 でも正解）
(13) たたみや床の間をそなえた、和室のもとのつくりを（　　）という	書院造
(14) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である	源頼朝
(15) 全国の田畑を調べて、とれ高を記録させたことを（　　）という	検地 （太閤検地 でも正解）
(16) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ	ザビエル （フランシスコ・ザビエル でも正解）
(17) 安土城を建てて天下統一を進めたのは（　　）である	織田信長
(18) 大名が1年おきに江戸と領地を行き来するきまりを（　　）という	参勤交代
(19) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である	歌川広重
(20) 前野良沢らと『解体新書』を出したのは（　　）である	杉田玄白

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Hの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 地面を掘り下げて柱を立て、屋根をかけた住まいが（　　）だ　　たて穴住居
（竪穴住居 でも正解）

(2) 佐賀県にある、堀やさくで囲まれた弥生時代の遺跡が（　　）だ　　吉野ヶ里遺跡
（吉野ケ里遺跡 でも正解）

(3) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という　　渡来人

(4) 堺市にある日本でいちばん大きな古墳が（　　）である　　大仙古墳
（大山古墳・仁徳天皇陵古墳 でも正解）

(5) 世界で最も古い木造建築として知られる奈良県の寺が（　　）だ　　法隆寺

(6) 「この世をば わが世とぞ思ふ」の歌をよんだ貴族は（　　）だ　　藤原道長

(7) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である　　中大兄皇子
（天智天皇 でも正解）

(8) 唐からわたって来て、正しい仏教の教えを伝えた僧は（　　）である　　鑑真

(9) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という　　遣唐使

(10) 794年に京都につくられた都を（　　）という　　平安京

(11) 710年に奈良につくられた都を（　　）という　　平城京

(12) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である　　北条時宗

(13) 頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼしたのは（　　）だ　　源義経

(14) 京都の北山に金閣を建てた室町幕府の3代将軍は（　　）だ　　足利義満

(15) 種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられたのは（　　）だ　　鉄砲
（火縄銃 でも正解）

(16) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ　　ザビエル
（フランシスコ・ザビエル でも正解）

(17) 百姓から刀などの武器を取り上げたことを（　　）という　　刀狩
（刀狩令 でも正解）

(18) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは（　　）だ　　伊能忠敬

(19) 外国との行き来をきびしく制限した江戸幕府の政策を（　　）とよぶ　　鎖国

(20) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である　　歌川広重

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Iの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) とれた米をたくわえるためにつくられた床の高い倉が（　　）だ	高床倉庫 （高床式倉庫 でも正解）
(2) 前が四角く後ろが丸い形の大きな墓を（　　）という	前方後円墳
(3) 縄目の文様がついた土器を（　　）という	縄文土器
(4) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である	卑弥呼
(5) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という	大化の改新
(6) 推古天皇のもとで天皇中心の国づくりを進めたのは（　　）だ	聖徳太子 （厩戸王・厩戸皇子 でも正解）
(7) 唐からわたって来て、正しい仏教の教えを伝えた僧は（　　）である	鑑真
(8) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という	かな文字 （仮名 でも正解）
(9) 平安時代に『枕草子』を書いたのは（　　）である	清少納言
(10) 710年に奈良につくられた都を（　　）という	平城京
(11) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という	寝殿造
(12) 将軍と家来の武士の、領地と忠誠による関係を（　　）という	御恩と奉公 （ご恩と奉公 でも正解）
(13) 京都の北山に金閣を建てた室町幕府の3代将軍は（　　）だ	足利義満
(14) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である	北条時宗
(15) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ	ザビエル （フランシスコ・ザビエル でも正解）
(16) 種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられたのは（　　）だ	鉄砲 （火縄銃 でも正解）
(17) 百姓から刀などの武器を取り上げたことを（　　）という	刀狩 （刀狩令 でも正解）
(18) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは（　　）だ	伊能忠敬
(19) 1600年の「天下分け目の戦い」とよばれる戦いが（　　）だ	関ヶ原の戦い （関ケ原の戦い でも正解）
(20) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ	近松門左衛門

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Jの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という	渡来人
(2) とれた米をたくわえるためにつくられた床の高い倉が（　　）だ	高床倉庫 （高床式倉庫 でも正解）
(3) 古墳のまわりに並べられた人や馬の形の焼き物を（　　）という	埴輪 （はにわ でも正解）
(4) 大昔の人々が貝のからなどを捨てた場所を（　　）という	貝塚
(5) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である	卑弥呼
(6) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ	聖武天皇
(7) 世界で最も古い木造建築として知られる奈良県の寺が（　　）だ	法隆寺
(8) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という	寝殿造
(9) 794年に京都につくられた都を（　　）という	平安京
(10) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という	遣唐使
(11) 明で絵を学び、日本の各地で水墨画をえがいた僧は（　　）である	雪舟
(12) 頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼしたのは（　　）だ	源義経
(13) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である	北条時宗
(14) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ	ザビエル （フランシスコ・ザビエル でも正解）
(15) 百姓から刀などの武器を取り上げたことを（　　）という	刀狩 （刀狩令 でも正解）
(16) 安土城を建てて天下統一を進めたのは（　　）である	織田信長
(17) 参勤交代の制度を定めた江戸幕府の3代将軍は（　　）だ	徳川家光
(18) 前野良沢らと『解体新書』を出したのは（　　）である	杉田玄白
(19) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である	歌川広重
(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ	寺子屋

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Kの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 縄目の文様がついた土器を（　　）という	縄文土器
(2) 前が四角く後ろが丸い形の大きな墓を（　　）という	前方後円墳
(3) とれた米をたくわえるためにつくられた床の高い倉が（　　）だ	高床倉庫 （高床式倉庫 でも正解）
(4) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である	卑弥呼
(5) 役人の心構えを示した17の条文のきまりを（　　）という	十七条の憲法 （憲法十七条 でも正解）
(6) 平安時代に『枕草子』を書いたのは（　　）である	清少納言
(7) 人々のために橋や池をつくり、大仏づくりに協力した僧が（　　）だ	行基
(8) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という	大化の改新
(9) 794年に京都につくられた都を（　　）という	平安京
(10) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という	遣唐使
(11) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という	寝殿造
(12) 明で絵を学び、日本の各地で水墨画をえがいた僧は（　　）である	雪舟
(13) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である	元 （元軍 でも正解）
(14) 頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼしたのは（　　）だ	源義経
(15) 全国の田畑を調べて、とれ高を記録させたことを（　　）という	検地 （太閤検地 でも正解）
(16) 1575年に大量の鉄砲を使って武田氏を破った戦いが（　　）だ	長篠の戦い （長篠・設楽原の戦い でも正解）
(17) 外国との行き来をきびしく制限した江戸幕府の政策を（　　）とよぶ	鎖国
(18) 『古事記伝』を書いて国学を広めたのは（　　）である	本居宣長
(19) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ	近松門左衛門
(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ	寺子屋

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Lの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 青森県にある縄文時代の大きなむらの遺跡が（　　）だ	三内丸山遺跡
(2) 佐賀県にある、堀やさくで囲まれた弥生時代の遺跡が（　　）だ	吉野ヶ里遺跡 （吉野ケ里遺跡 でも正解）
(3) 堺市にある日本でいちばん大きな古墳が（　　）である	大仙古墳 （大山古墳・仁徳天皇陵古墳 でも正解）
(4) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である	卑弥呼
(5) 中国の制度や文化を学ぶため隋に送られた使いを（　　）という	遣隋使
(6) 人々のために橋や池をつくり、大仏づくりに協力した僧が（　　）だ	行基
(7) 「この世をば わが世とぞ思ふ」の歌をよんだ貴族は（　　）だ	藤原道長
(8) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という	大化の改新
(9) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という	遣唐使
(10) 794年に京都につくられた都を（　　）という	平安京
(11) 710年に奈良につくられた都を（　　）という	平城京
(12) 京都の東山に銀閣を建てた室町幕府の8代将軍は（　　）だ	足利義政
(13) 将軍と家来の武士の、領地と忠誠による関係を（　　）という	御恩と奉公 （ご恩と奉公 でも正解）
(14) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である	元 （元軍 でも正解）
(15) 1575年に大量の鉄砲を使って武田氏を破った戦いが（　　）だ	長篠の戦い （長篠・設楽原の戦い でも正解）
(16) 全国の田畑を調べて、とれ高を記録させたことを（　　）という	検地 （太閤検地 でも正解）
(17) 大名が1年おきに江戸と領地を行き来するきまりを（　　）という	参勤交代
(18) 『古事記伝』を書いて国学を広めたのは（　　）である	本居宣長
(19) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である	歌川広重
(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ	寺子屋

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Mの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 大昔の人々が貝のからなどを捨てた場所を（　　）という	貝塚
(2) 前が四角く後ろが丸い形の大きな墓を（　　）という	前方後円墳
(3) 佐賀県にある、堀やさくで囲まれた弥生時代の遺跡が（　　）だ	吉野ヶ里遺跡 （吉野ケ里遺跡 でも正解）
(4) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である	卑弥呼
(5) 役人の心構えを示した17の条文のきまりを（　　）という	十七条の憲法 （憲法十七条 でも正解）
(6) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ	聖武天皇
(7) 平安時代に『枕草子』を書いたのは（　　）である	清少納言
(8) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という	大化の改新
(9) 710年に奈良につくられた都を（　　）という	平城京
(10) 794年に京都につくられた都を（　　）という	平安京
(11) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という	遣唐使
(12) たたみや床の間をそなえた、和室のもとのつくりを（　　）という	書院造
(13) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である	源頼朝
(14) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である	元 （元軍 でも正解）
(15) 1575年に大量の鉄砲を使って武田氏を破った戦いが（　　）だ	長篠の戦い （長篠・設楽原の戦い でも正解）
(16) 全国の田畑を調べて、とれ高を記録させたことを（　　）という	検地 （太閤検地 でも正解）
(17) 参勤交代の制度を定めた江戸幕府の3代将軍は（　　）だ	徳川家光
(18) 前野良沢らと『解体新書』を出したのは（　　）である	杉田玄白
(19) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ	近松門左衛門
(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ	寺子屋

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Nの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 大昔の人々が貝のからなどを捨てた場所を（　　）という	貝塚
(2) 堺市にある日本でいちばん大きな古墳が（　　）である	大仙古墳 （大山古墳・仁徳天皇陵古墳 でも正解）
(3) とれた米をたくわえるためにつくられた床の高い倉が（　　）だ	高床倉庫 （高床式倉庫 でも正解）
(4) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という	渡来人
(5) 3世紀に邪馬台国を治めた女王は（　　）である	卑弥呼
(6) 中国の制度や文化を学ぶため隋に送られた使いを（　　）という	遣隋使
(7) 「この世をば わが世とぞ思ふ」の歌をよんだ貴族は（　　）だ	藤原道長
(8) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ	聖武天皇
(9) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である	中大兄皇子 （天智天皇 でも正解）
(10) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という	寝殿造
(11) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という	かな文字 （仮名 でも正解）
(12) 794年に京都につくられた都を（　　）という	平安京
(13) 京都の北山に金閣を建てた室町幕府の3代将軍は（　　）だ	足利義満
(14) 将軍と家来の武士の、領地と忠誠による関係を（　　）という	御恩と奉公 （ご恩と奉公 でも正解）
(15) 鎌倉時代に2度にわたって九州北部に攻めてきた国が（　　）である	元 （元軍 でも正解）
(16) 大阪城を本拠地にして全国を統一したのは（　　）である	豊臣秀吉
(17) 安土城を建てて天下統一を進めたのは（　　）である	織田信長
(18) 関ヶ原の戦いに勝ち、江戸に幕府を開いたのは（　　）である	徳川家康
(19) 『古事記伝』を書いて国学を広めたのは（　　）である	本居宣長
(20) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である	歌川広重

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Oの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 青森県にある縄文時代の大きなむらの遺跡が（　　）だ	三内丸山遺跡
(2) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である	米づくり （稲作 でも正解）
(3) 前が四角く後ろが丸い形の大きな墓を（　　）という	前方後円墳
(4) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という	渡来人
(5) 推古天皇のもとで天皇中心の国づくりを進めたのは（　　）だ	聖徳太子 （厩戸王・厩戸皇子 でも正解）
(6) 平安時代に『源氏物語』を書いたのは（　　）である	紫式部
(7) 人々のために橋や池をつくり、大仏づくりに協力した僧が（　　）だ	行基
(8) 645年に蘇我氏をたおして始めた政治の改革を（　　）という	大化の改新
(9) 710年に奈良につくられた都を（　　）という	平城京
(10) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という	遣唐使
(11) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という	寝殿造
(12) 京都の東山に銀閣を建てた室町幕府の8代将軍は（　　）だ	足利義政
(13) 頼朝の弟で、壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼしたのは（　　）だ	源義経
(14) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である	北条時宗
(15) 全国の田畑を調べて、とれ高を記録させたことを（　　）という	検地 （太閤検地 でも正解）
(16) 1575年に大量の鉄砲を使って武田氏を破った戦いが（　　）だ	長篠の戦い （長篠・設楽原の戦い でも正解）
(17) 外国との行き来をきびしく制限した江戸幕府の政策を（　　）とよぶ	鎖国
(18) 全国を歩いて測量し、正確な日本地図をつくったのは（　　）だ	伊能忠敬
(19) 「東海道五十三次」の浮世絵をえがいたのは（　　）である	歌川広重
(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ	寺子屋

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Pの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 縄目の文様がついた土器を（　　）という	縄文土器
(2) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である	米づくり （稲作 でも正解）
(3) 古墳のまわりに並べられた人や馬の形の焼き物を（　　）という	埴輪 （はにわ でも正解）
(4) 役人の心構えを示した17の条文のきまりを（　　）という	十七条の憲法 （憲法十七条 でも正解）
(5) 平安時代に『枕草子』を書いたのは（　　）である	清少納言
(6) 仏教の力で国を治めようと大仏をつくらせたのは（　　）だ	聖武天皇
(7) 中臣鎌足とともに蘇我氏をたおしたのは（　　）である	中大兄皇子 （天智天皇 でも正解）
(8) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という	遣唐使
(9) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という	かな文字 （仮名 でも正解）
(10) 710年に奈良につくられた都を（　　）という	平城京
(11) 平安時代の貴族がくらした広いやしきのつくりを（　　）という	寝殿造
(12) 794年に京都につくられた都を（　　）という	平安京
(13) 明で絵を学び、日本の各地で水墨画をえがいた僧は（　　）である	雪舟
(14) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である	源頼朝
(15) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である	北条時宗
(16) 大阪城を本拠地にして全国を統一したのは（　　）である	豊臣秀吉
(17) 種子島に流れ着いたポルトガル人によって伝えられたのは（　　）だ	鉄砲 （火縄銃 でも正解）
(18) 関ヶ原の戦いに勝ち、江戸に幕府を開いたのは（　　）である	徳川家康
(19) 前野良沢らと『解体新書』を出したのは（　　）である	杉田玄白
(20) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ	近松門左衛門

小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Qの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 縄文時代につくられた土の人形を（　　）という	土偶
(2) 大和朝廷のかしらは（　　）とよばれた	大王 （おおきみ でも正解）
(3) 青森県にある縄文時代の大きなむらの遺跡が（　　）だ	三内丸山遺跡
(4) とれた米をたくわえるためにつくられた床の高い倉が（　　）だ	高床倉庫 （高床式倉庫 でも正解）
(5) 堺市にある日本でいちばん大きな古墳が（　　）である	大仙古墳 （大山古墳・仁徳天皇陵古墳 でも正解）
(6) 607年に使いとして隋にわたったのは（　　）である	小野妹子
(7) 東大寺にあり、宝物が納められた倉を（　　）という	正倉院
(8) 世界で最も古い木造建築として知られる奈良県の寺が（　　）だ	法隆寺
(9) 平安時代に『枕草子』を書いたのは（　　）である	清少納言
(10) 人々のために橋や池をつくり、大仏づくりに協力した僧が（　　）だ	行基
(11) 朝廷との戦いのとき御家人に団結をうったえたのは（　　）だ	北条政子
(12) 武士として初めて太政大臣となったのは（　　）である	平清盛
(13) 京都の北山に金閣を建てた室町幕府の3代将軍は（　　）だ	足利義満
(14) だれでも自由に商売ができるようにした政策を（　　）という	楽市・楽座 （楽市楽座 でも正解）
(15) 家来の明智光秀におそわれ京都でたおれたできごとが（　　）だ	本能寺の変
(16) 全国の田畑を調べて、とれ高を記録させたことを（　　）という	検地 （太閤検地 でも正解）
(17) 江戸幕府が大名に守らせるために定めたきまりが（　　）だ	武家諸法度
(18) 「富嶽三十六景」をえがいたのは（　　）である	葛飾北斎
(19) 大名が1年おきに江戸と領地を行き来するきまりを（　　）という	参勤交代
(20) 『古事記伝』を書いて国学を広めたのは（　　）である	本居宣長